

活動報告

団体名	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
活動名	豪雨被害地域住民の気持ちの整理のための見守り活動
活動期間	2018/8/1～ 2018/10/31
活動の成果	<p>発災直後、人手が足りていないタイミングで隣県の大学生がボランティアに駆けつけたことは、マンパワーとしてわかりやすく現地のためになることができたのではと感じている。また、避難所での傾聴は、情報が錯綜し混乱や不安が起っていた住民さんのお話を聴くことで、少しのリラックス効果をもたらせたことと、避難所運営側にその情報を精査して伝えることができ、双方のストレスを軽減できたことが成果として考えられる。また、避難所を運営してきた地元住民のガス抜きの役目も果たしていたと考える。</p> <p>まちづくり協議会とのワークショップでは、他にも多くのことをしていかなければならないまちづくり協議会の方々の意見や情報を外部でまとめることで、記録を残したいという想いを叶えるアシストをできたのではないかと考える。また外部者が開催していることで他の地域住民にもひらきやすい形になっており、今後ますます地域全体で進んでいくことが期待できるのではないかと感じている。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>全国各地で災害が起きており、近くの災害は近くの人たちで支援をするのが理想的になってきているように感じております。そんな中で、当団体が岡山県に足を運び、支援をできたことは自分たちの中でも、現地の方々にとってもいい形を実現できたと思います。ご支援いただきありがとうございました。</p> <p>今後も地区の発展に寄与できる活動を展開していければと考えております。見守っていただければ幸いです。</p>

(活動のようす)

